

2025年度 早期診療所実習アンケート

実施日：2025年8月～9月

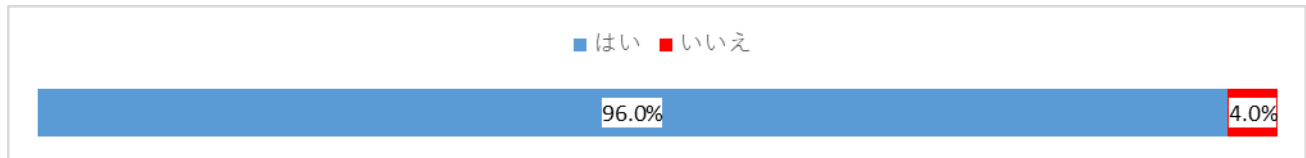
評価対象者：M1 92名

回答者：診療所24施設の医師（うち3施設（対象者6名分）はアドレス登録なし）

回答率：87.2%

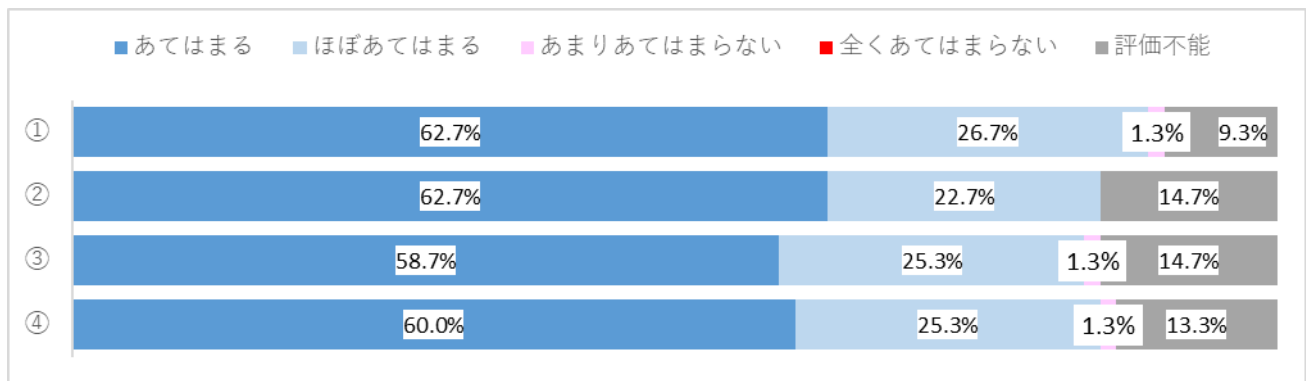
【評価者本人の、智仁勇の認知度】

本学の理念である「智仁勇」についてご存じですか？



【A. アドミッション・ポリシーに基づく学生評価】

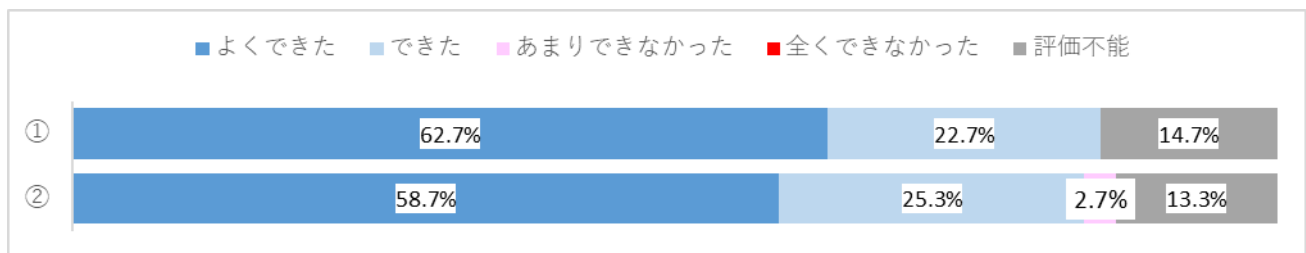
- ① 智は医学を推進する旺盛な向学と知識を意味し、これらを有している。
- ② 仁は人への博愛の心を意味し、人を包みこむ広い心を有している。
- ③ 勇は医療を实践する決断の勇気を意味し、積極的な行動を起こせる。
- ④ これらの基本理念を有し、自ら学習課題を設定し、その課題に向かって勉学に励める。



【B. コンピテンス及びマイルストーンに基づく学生評価】

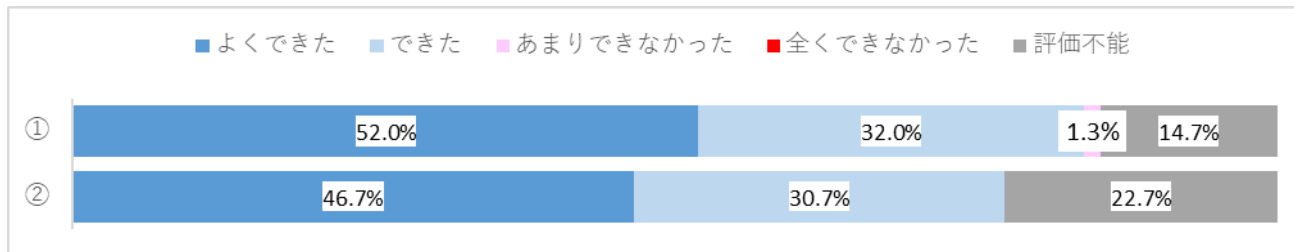
[1. プロフェッショナリズム (level 2)]

- ① 学内外において他者に対して、利他的、共感的、誠実な行動をとることができる。
- ② 規則的な生活習慣、時間管理を行うことができ、他者に対して感謝と敬意を払うことができる。



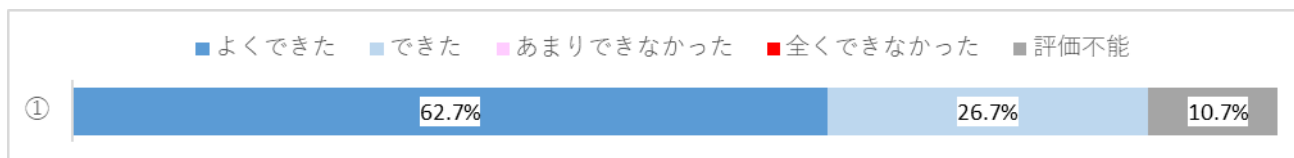
〔4.コミュニケーション能力 (level 1)〕

- ① コミュニケーションの方法と技能の基本、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響について概説できる。コミュニケーションを通じて良好な人間関係を構築することができる。
- ② 患者と良好な関係を築くためには、患者の個別的背景を理解することが重要であること、家族のもつ価値観や社会的背景が多様であり得ること、医療が患者中心の視点に立って行われなければならないことについて理解することができる。



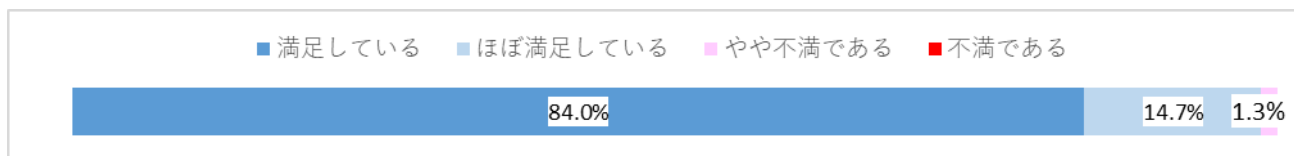
〔7.社会における医療の実践と大阪住民の幸福に貢献する力 (level 1)〕

- ① 診療所見学等を通じて医療従事者と交流し、大阪の地域医療に携わり、地域医療の現状、プライマリケアの必要性を知ることができる。



【C.総合評価】

貴施設に実習にうかがった学生について、総合的に判断してください。



【カリキュラム評価委員会戦略部会からのコメント】

本学の医学教育に関わる全ての関係者に使命を周知すべきである。昨年より認知度は上がっているものの、継続して周知することが望まれる。

アドミッション・ポリシーに明示した資質を持つ学生が多く入学していることがアンケート結果から読み取れる。